

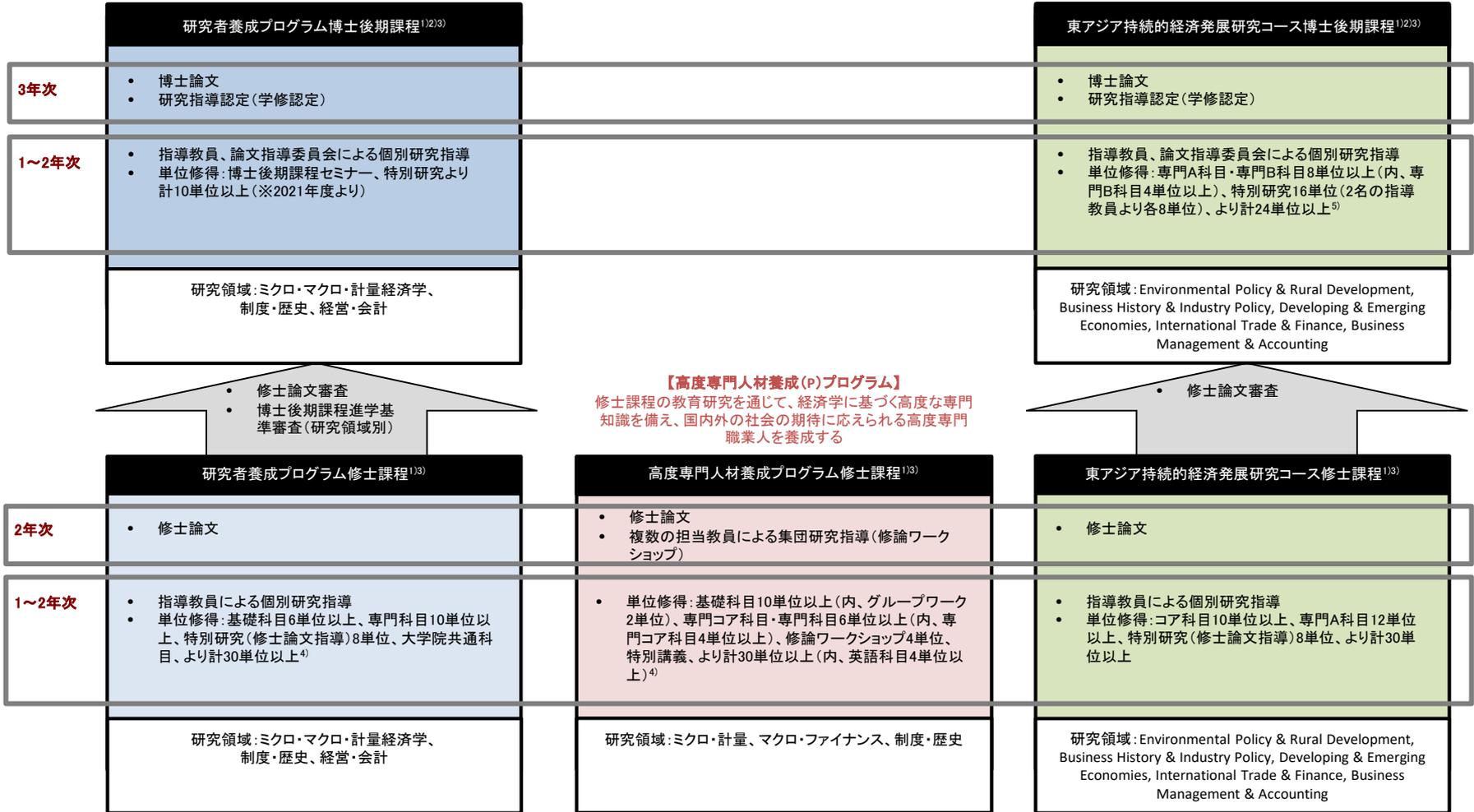
京都大学 大学院経済学研究科カリキュラム、コースツリーマップ

【研究者養成(R)プログラム】

修士課程、博士後期課程の教育研究を通じて、経済・経営における諸活動を科学的に分析し、国内外の社会経済の様々な課題の解決に寄与する研究者を養成する

【東アジア持続的経済発展研究(EA)コース】

修士課程、博士後期課程の教育研究を通じて、経済・経営における諸活動を科学的に分析し、日本や東アジアの社会経済の様々な課題の解決に寄与する研究者、高度専門職業人を養成する(英語を共通言語とする秋入学プログラム)



【高度専門人材養成(P)プログラム】

修士課程の教育研究を通じて、経済学に基づく高度な専門知識を備え、国内外の社会の期待に応えられる高度専門職業人を養成する

注: 1. 本資料は2019年4月以降入学者を対象としたものである。それ以前の入学者を対象としたものとは異なる点がある。3つのプログラム/コースの基礎・コア科目、専門・専門コア・専門A/B科目は、原則として、各々異なる授業科目が提供されるが、(一部の科目を除き)相互に履修・単位修得することは可能である。
 2. グラスゴー大学との博士課程国際共同学位(ダブル・ディグリー)プログラムにより、双方の大学での各2年間の研究と博士論文の執筆により、4年間で両大学の博士号を取得することができる。
 3. 所定の要件(指定単位数以上の英語科目単位の修得等)を満たすことにより「スーパーグローバルコース修了認定」のサートIFICATEを取得できる。
 4. 特別選抜・短修制度(学士・修士5年プログラム)生は学部4年次より修士課程科目の単位を修得することができる。
 5. 東アジア持続的経済発展研究コースの博士後期課程の修了のための単位修得要件については2021年10月より変更することを予定している。

修士(グローバル経済・地域創造)/ International Master

日欧3大学によるジョイント・ディグリー

社会的責任
と研究倫理

歴史的素養と
経済学的知識

批判的で分
析的な思考

学術的・実
践的英語力

国際性と
リーダーシップ

修士論文
の学術性

修士論文(3大学共同指導・合同審査)

京都大学
での学修

京都大学
の1年を含
め英語によ
り課程提供

第4
学期

第3
学期

M2

修士論文(個別研究・論文作成)
・ 3大学教員による共同研究指導
・ 主=京都大学教員, 副=連携先教員

修士論文提出(5月末)

グラスゴー・バルセロナ大学
指導教員決定(~1月半ば)

京大指導教員決定(10月)

修論ワークショップ(第3・4学期)
Master Thesis Research(第4学期)

Master Thesis Design(第3学期)

【必修科目】

- Master Thesis Design
- Master Thesis Research

【選択科目】

- Comparative Business Ethics 他

【選択必修科目】

- Industries and Global Competition
- Economic Development and Policy in the Asia-Pacific
- International Development Assistance Policy
- On-site Research Training A/B

3大学連携
による適応
支援・履修
指導

サマー・
スクール

バルセロ
ナ大学で
の学修

第2
学期

京都へ移動

【必修科目】

- Creative Cities: Intervention Models and Entrepreneurial Dynamics
- Family Business: Innovation and Globalisation
- Companies in Emerging Sectors
- Port Cities in Historical Perspective

【選択科目】

- Topics in International Economics
- Topics in International Politics
- Global Health
- Conflict Management in Negotiation

- Quantitative Methods for International Business
- Practicum (Consultancy Project)
- Institutional or Company Placement

3大学連携
による適応
支援・履修
指導

グラス
ゴー大学
での学修

第1
学期

M1

バルセロナへ移動

【必修科目】

- The Globalised Economy
- Global Varieties of Capitalism

〔任意 課程外補習〕

- 英語能力向上支援科目

【選択科目】

(科目例)

- Globalisation and Labour
- Technology Transfer in the Global Economy
- Latin American Development from Independence to the Present
- Innovation in the Middle East and North Africa

3大学連携
による適応
支援・履修
指導

入学者には、社会科学的基础学力や歴史への関心、分析的・批判的思考力とともに、社会や組織が直面する問題に対してリーダーシップを持って取り組む意欲が求められる。英語によりカリキュラムを提供する国際ジョイント・ディグリープログラムであり、英語の運用能力も求められる。